

通学路等防犯カメラの設置拡大について

昨夏に実施した通学路等緊急合同点検の結果等を踏まえ、児童の安全・安心のより一層の向上を早期に進める必要があることから、東京都の補助制度を活用し、防犯カメラの設置拡大を図ることとしたので、報告する。

1 経緯

区では、登下校時の児童の安全確保のため、平成29年度までに、区立小学校全校の通学路を対象に東京都の補助制度を活用し、205台の通学路防犯カメラを設置するとともに、街角防犯カメラの設置や区民との協働による防犯パトロール等の取組を通して、犯罪が起りにくいまちづくりを推進してきた。

こうした中、平成30年5月に新潟市において下校途中の児童が殺害される事件の発生を受けて国が策定した「登下校防犯プラン」に基づき、各自治体において、小学校の通学路等の緊急合同点検が実施された。区においては、区立小学校全校を対象に警察官やPTAと連携して緊急合同点検を行い、通学路以外も含めて区内89か所について、安全対策を必要とする箇所として把握した。今般、東京都から補助制度が継続されたことを受け、通学路防犯カメラの設置拡大を図るに至った。

2 整備方針

「東京都登下校区域防犯設備整備補助事業補助金」を活用し、現状の205台に加え、緊急合同点検の結果、安全対策が必要な箇所と把握した89か所に新たに防犯カメラを設置する。

3 整備の概要

① 整備対象及び設置台数

区立小学校全校の学区域ごとに安全対策が必要と把握した箇所 合計89台

② 期間

令和元年度から令和2年度までの2年間

※防犯カメラ設置に一定期間を要するため、2か年の整備期間とし、令和元年度は30台、残りの59台は令和2年度に設置することとする。なお、学区域面積あたりの防犯カメラ設置箇所数（通学路防犯カメラ及び街角防犯カメラの合計）が少ない学校への設置を優先する。

③ 東京都補助制度対象経費

通学路等の防犯カメラの新規設置に関する経費の1/2

4 今後のスケジュール（予定）

令和元年 7月 東京都へ補助金交付申請
12月 防犯カメラ設置工事開始